

第 1 回  
新型コロナウイルスに関する企業活動調査  
結果報告書

令和 2 年 3 月

白河商工会議所

●調査目的：新型コロナウイルスによる企業活動の影響を把握するための緊急アンケート調査を実施。

●調査期間：令和2年3月12日～3月31日

●回答方法：FAX

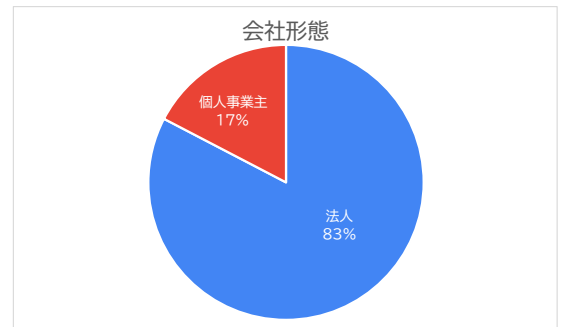
●調査対象：白河商工会議所会員 1,133事業所

●回答数・率：219事業所(回答率 19.3%)

(回答者属性)

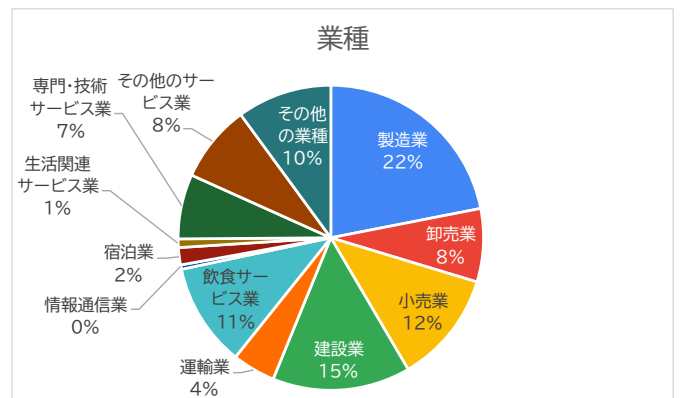
・会社形態

法人	181	82.6%
個人事業主	38	17.4%
合計	219	100.0%



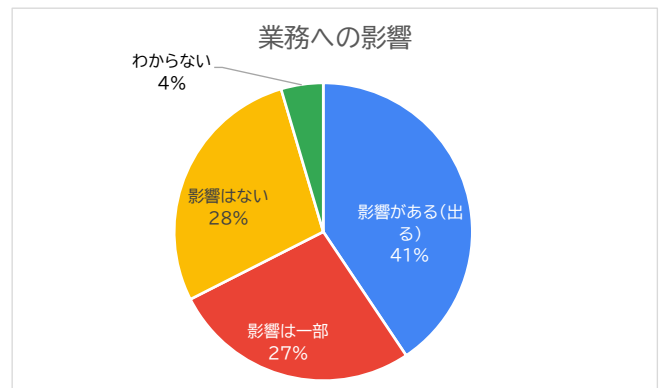
・業種

製造業	48	21.9%
卸売業	17	7.8%
小売業	26	11.9%
建設業	32	14.6%
運輸業	10	4.6%
飲食サービス業	24	11.0%
情報通信業	1	0.5%
宿泊業	4	1.8%
生活関連サービス業	2	0.9%
専門・技術サービス業	15	6.8%
その他のサービス業	18	8.2%
その他の業種	22	10.0%
合計	219	100.0%



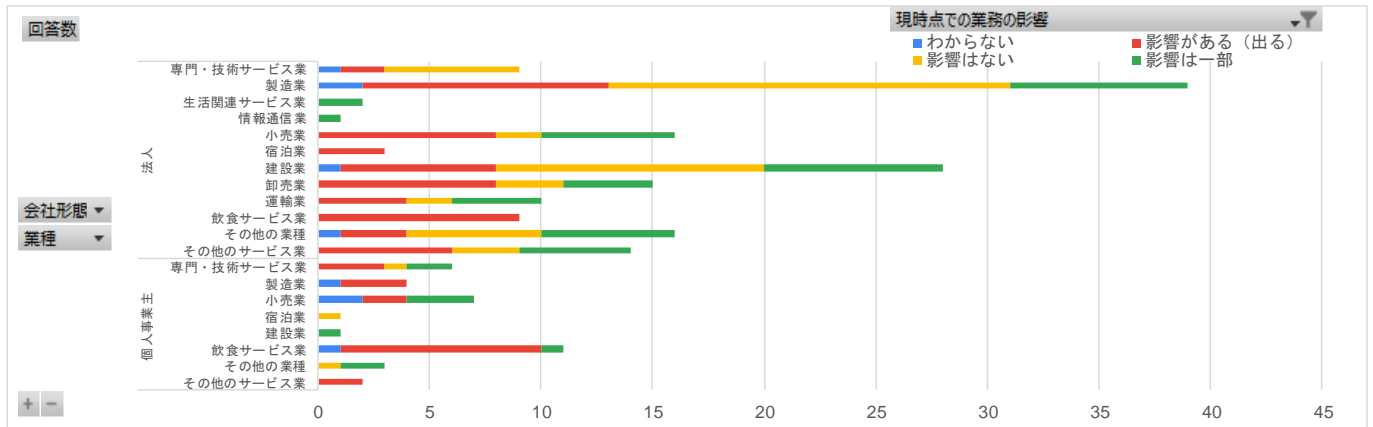
1. 新型コロナウイルス感染拡大により、現時点での貴社の業務の影響度について。

影響がある(出る)	80	40.6%
影響は一部	53	26.9%
影響はない	55	27.9%
わからない	9	4.6%
合計	197	100.0%



全業種の影響度は、「影響がある(出る)」(40.6%)、「影響は一部」(26.9%)と影響が少なからずあるとの回答の割合は、67.5%である。

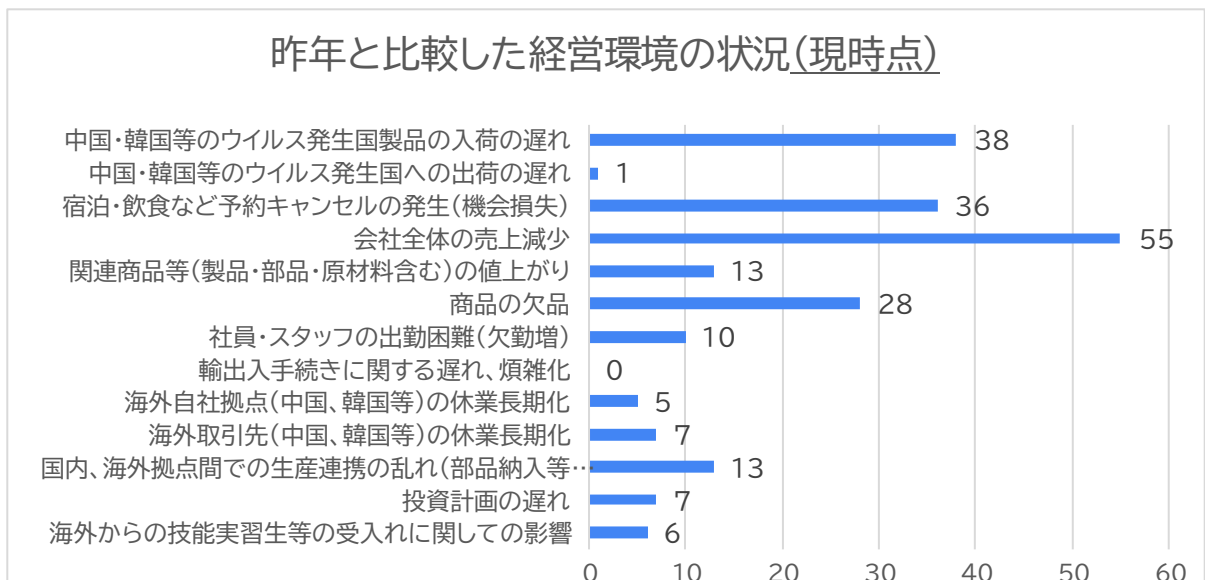
業種別では、「飲食サービス業」、「製造業」、「建設業」、「小売業」、「宿泊業」、「卸売業」、「運輸業」などほぼ全業種で、影響があることがうかがえる。



## 2. 昨年と比較した経営環境の状況について

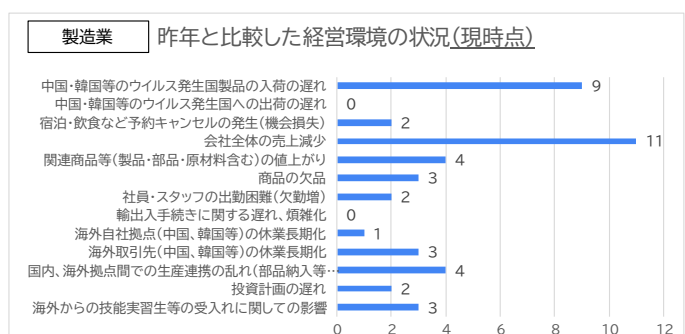
### 2-1 現時点

全業種の現時点の経営状況は、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」、「宿泊・飲食・施設等のキャンセル発生(機会損失)」、「商品の欠品」との順である。

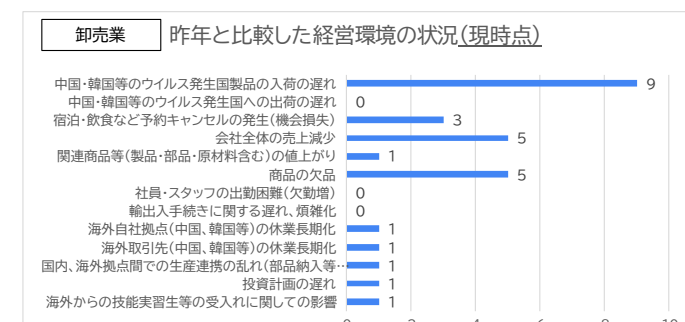


次に、回答が多い、「製造業」・「卸売業」・「小売業」・「建設業」・「飲食サービス業」の5業種に絞った業種ごとの現時点の状況は次のとおり。

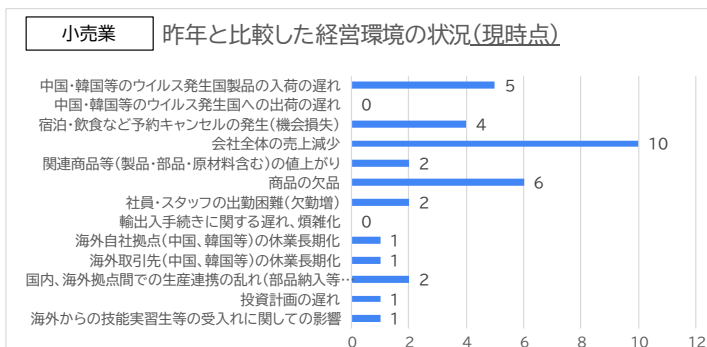
製造業は、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」、「関連商品等の値上がり」、「国内・海外拠点間での生産連携の乱れ」と続いている。



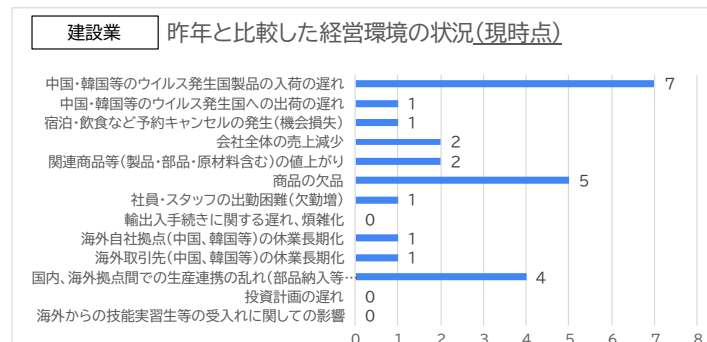
卸売業は、「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」が最も多く、次いで「会社全体の売上減少」、「商品の欠品」と続いている。



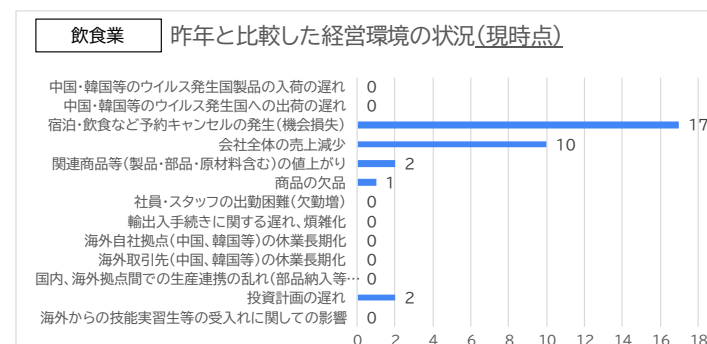
小売業は、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「商品の欠品」、「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」と続いている。



建設業は、「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」が最も多く、次いで「商品の欠品」、「国内・海外拠点間での生産連携の乱れ」と続いている。

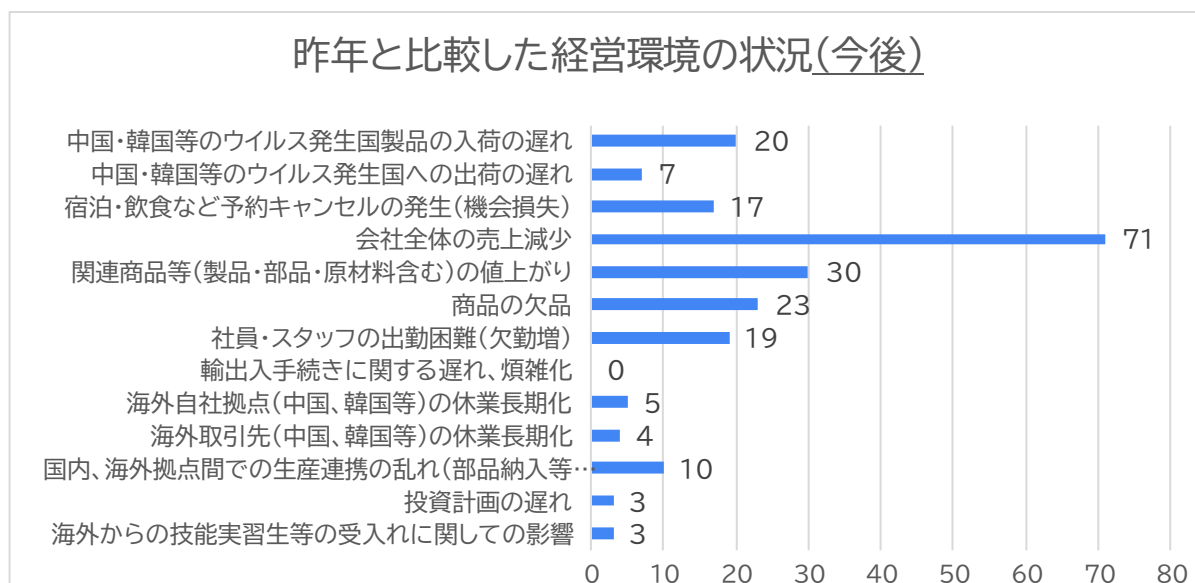


飲食業は、「宿泊・飲食など予約キャンセルの発生(機会損失)」が圧倒的に多く、次いで「会社全体の売上減少」と続いている。



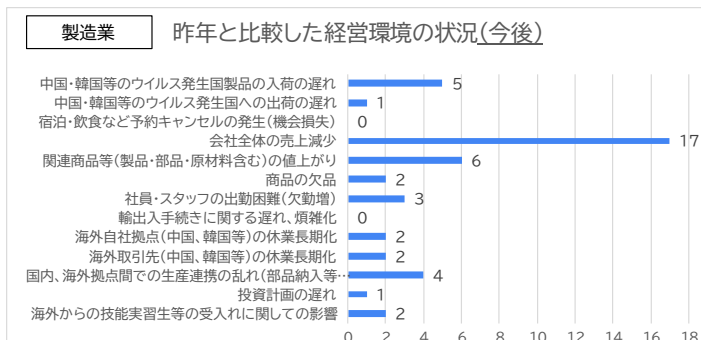
## 2-2 今後

全業種の今後の経営状況の見通しは、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「関連商品等の値上がり」、「商品の欠品」、「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」との順である。



次に、回答が多い、「製造業」・「卸売業」・「小売業」・「建設業」・「飲食サービス業」の5業種に絞った業種ごとの今後の見通しは次のとおり。

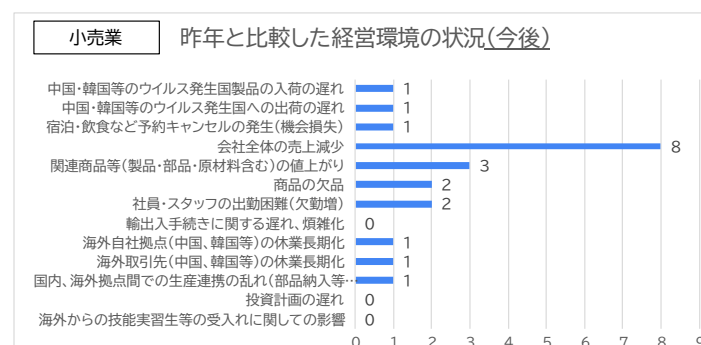
製造業は、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「関連商品等の値上がり」、「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」と続いている。



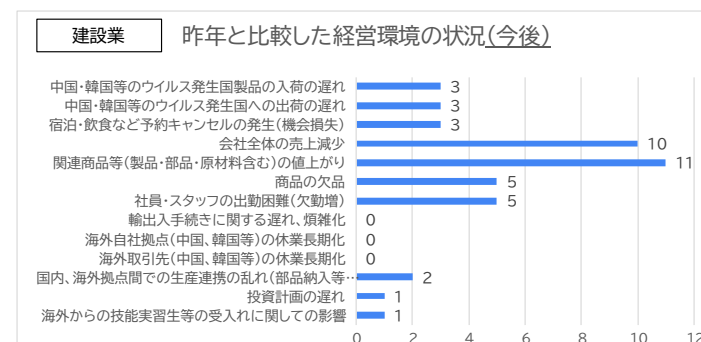
卸売業は、「会社全体の売上減少」と「商品の欠品」が最も多く、次いで「中国・韓国等のウイルス発生国製品の入荷の遅れ」と続いている。



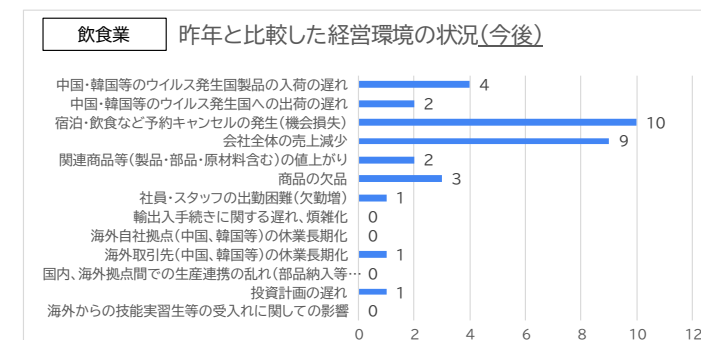
小売業は、「会社全体の売上減少」が最も多く、次いで「関連商品等の値上がり」と続いている。



建設業は、「関連商品等の値上がり」が最も多く、次いで「会社全体の売上減少」と続いている。



飲食業は、引き続き「宿泊・飲食など予約キャンセルの発生(機会損失)」が最も多く、次いで「会社全体の売上減少」と続いている。



次の「その他」としての回答は次のとおり。

- 工場等での遮熱塗装工事のキャンセル。宿泊・飲食業者からの塗装工事のキャンセル多数あり。
- マスクの仕入れが出来ないことと人が来ないこと。
- 作業および試験検査業務従事者が使用するマスクの不足。安定供給ができない。
- 3月から4月の歓送迎会が全てキャンセルになった。個人の来店も減り、テイクアウトが少しあるくらい。
- 全国的な小中高の休校に伴い、当教室は3月はお休みにしました。4/1から通常通りと予定。

特に問題は発生していない。
東日本大震災と違い、先の見えないウイルスとの戦いは底が見えない。
中国春節以降 2 週間中国工場停止。その後稼働しましたが 2~3 割の従業員が復帰していない。
イベント出演・講演会の中止(機会損失)
車検延長措置による入庫の減少
借り入れの件
中国、台湾、韓国のコロナウイルス流行がおさまった時の半導体関連の垂直立ち上げが実施された場合、弊社の人員で生産と機器立ち上げ、保守が足りるか考えなくてはならないのではないかと考えている。
開催予定していたイベントの延期
食材、衛生用品、消耗品等の購入困難な状況
県内にも徐々に経営の縮小・停止が広がってくると思う。卸・小売ともに減少し、資金繰りが悪化してくると思い、不安。
幼稚園・小学校等のお子様がいらっしゃる方からのキャンセルがあった。ブライダルエステ、キャンセルあり。
弊社取引先全般において新型コロナウイルスの影響が長引くと思われるので資金繰り調達が急務。
仕事柄マスクとアルコール除菌剤のストックが心配。
学校の休校により 1 ヶ月分の収入が無くなった。
国内仕入れ業者が中国で生産しているものがこれから入荷遅れがでそう。
リゾート施設やイベントの中止により広告の激減
オリンピックが延期もしくは年内中止となった場合、地方がどうなるのか予測もつかない。
イベント中止による売上減少
営業の自粛(休業)
お客様(個人・法人)に影響が顕著に出ている。
百貨店売上 2 月分が昨年比 48%と半数しか売れていない。今後この状況が続けば工場の生産に大きく響いてくる。どうなるのか予想がつかない。
仕事の納期の延期
家族連れの来客が減っている
以前より人通りが少ない上に今の現状さらに人通りが少なくなることがあれば厳しい状況になる。
取引先が飲食店が多いため、直接のキャンセルではありませんが取引額が激減している。

### 3. 半年先の見込まれる損害額について

業種ごとに回答のあった記載内容は次のとおり。

#### (製造業)

損害額	内容
4,000 万円	
1,000 万円	売上減
1,000 万円	従業員の休業補償。納期遅延。
200 万円	イベントの延期・中止による売上減少
1,000 万円	部材未入庫による生産減。数ヶ月先の受注減。
400 万円	見学キャンセル、業務店など得意先からの注文減
1,500 万円	売上減。取引先中国工場ストップにより受注が見込めない。風評被害に発展してしまっている。
150 万円	1 ヶ月分の加工賃
30 万円	イベントの中止による売上減少
1,000 万円	売上減およびイベントキャンセル
1,000 万円	取引先の売上減少
1,000 万円	消費の落ち込みによる製造のキャンセル等

#### (卸売業)

損害額	内容
8,000 万円	欠品のため売上減
100 万円	契約商品の納入期日の不透明
30 万円	商品入荷未定

## (小売業)

損害額	内容
80万円	商品がない。お客様の出入りがない。
80万円	外出の自粛や集まりの自粛による売上減少
380万円	売上減
300万円	
568万円	取引先の売上減少
5,200万円	スポーツの中止、スポーツイベント大会中止
500万円	売上減による収益性の悪化
200万円	売上減少
800万円	売上減少

## (建設業)

損害額	内容
3,000万円	宿泊施設よりお客様の激減による塗装工事キャンセル3件。工場等生産量の減少、商店主売上げ減少による計画の見直し。
3,000万円	衛生器具類の納期不明による
3,000万円	購買意欲の減少、施設への入場制限

## (運輸業)

損害額	内容
4,000万円	経済活動の後退による売上減
6,000万円	輸送代
3,200万円	売上減少
400万円	展示会の中止

## (飲食サービス業)

損害額	内容
50万円	売上げの減少
1,230万円	宿泊と日帰り宴会のキャンセル。日帰り入館者の減少。
500万円	花見の季節と重なるため1年の半分の売上がなくなる。
200万円	キャンセル、来店人数の減少
800万円	宴会キャンセルほとんど
30万円	宿泊キャンセル
150万円	
500万円	観光バスの予約キャンセル。歓送迎会のキャンセル(花見客と歓送迎会の客の機会損失)
300万円	3月キャンセル202名。4月以降も不透明。
500万円	飲食のキャンセル等
500万円	歓送迎会の自粛延期、ゴールデンウィークまでいくのか。
300万円	売上の低下
500万円	キャンセル、予約の減少
250万円	宴会による2、3月の売上減少。4月、5月の大型連休によるフリー予約減少。
1,500万円	売上減少

## (宿泊業)

損害額	内容
86,579,232円	キャンセル

## (生活関連サービス業)

損害額	内容
20万円	現状はコロナによる影響は欠品による納品が出来ない等の売上減。今後は取引先がどうなるか、営業休止等が増えればそれに伴う減少は見込まれる。

350~400万円	商品が動かない
-----------	---------

(専門・技術サービス業)

損害額	内容
1,000万円	不況による受注減
500万円	新規導入のキャンセル、メンテの先延ばし
30~50万円	キャンセルが続き、エステの予約が入らない場合

(その他のサービス業)

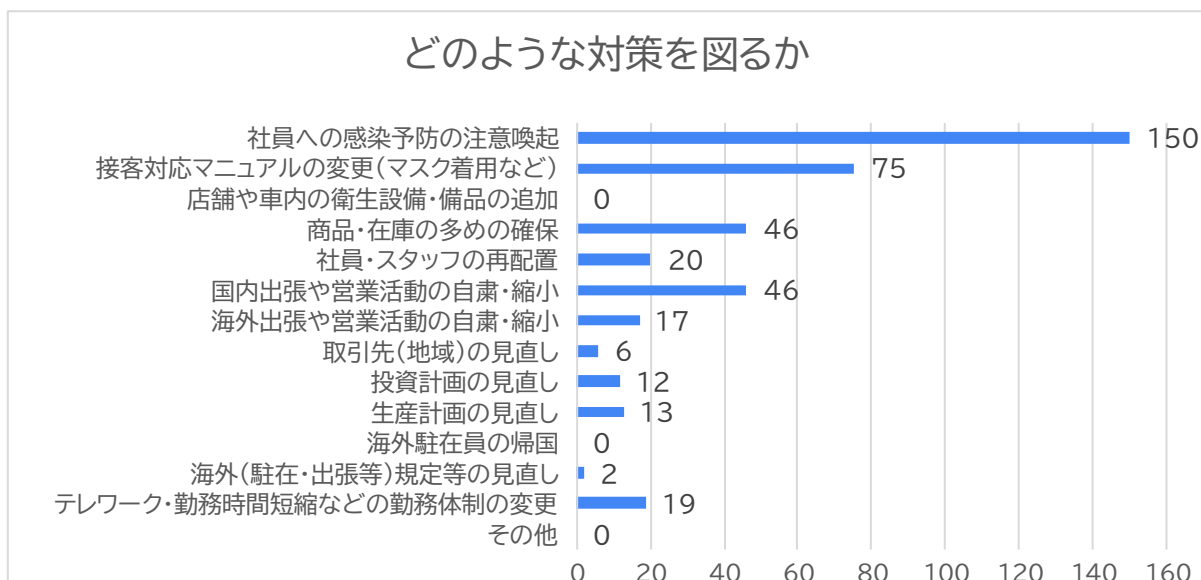
損害額	内容
32万円	売上減
80~120万円	出演料、講演料、イベント収入
120万円	イベント中止による広告収入減
300万円	コンビニ減少、インターネットカフェ減少
380~400万円	業務委託への支払い
300万円	客が減少、電話が少ない
2,000万円	予約キャンセル、行動自粛により新規予約が入らない。
400万円	自販機稼働停止並びに得意先の稼働率低下による売上減少
500万円	製品入荷しないため建売分譲住宅の遅れ

(その他の業種)

損害額	内容
100万円	太陽光発電の中国からの資材の遅れ
300万円	集団への参加見送りを考えている家族が増えていることやティッシュペーパーやトイレットペーパーなどの消耗品が高くなっているため入手しづらい。
760万円	受講者数の減少
10万円	得意先に学校関連があり注文を取り消された。
50万円	出張、打合せ、セミナー等の中止
1,000万円	イベントの中止、リゾート施設の広告キャンセル
250万円	予約のキャンセル、移動の手控え等による機会損失

4. 影響に対してどのような対策を図るか。

全業種では、「社員への感染予防の注意喚起」が最も多く、次いで「接客対応マニュアルの変更(マスク着用など)」、「商品・在庫の多めの確保」、「国内出張や営業活動の自粛・縮小」と続いている。

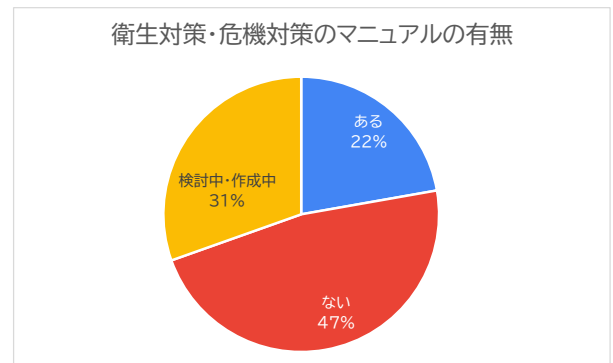




5. ウイルス感染拡大などに対応した衛生対策や危機対策マニュアル等の有無。

ある	46	22.2%
ない	98	47.3%
検討中・作成中	63	30.4%
合計	207	100.0%

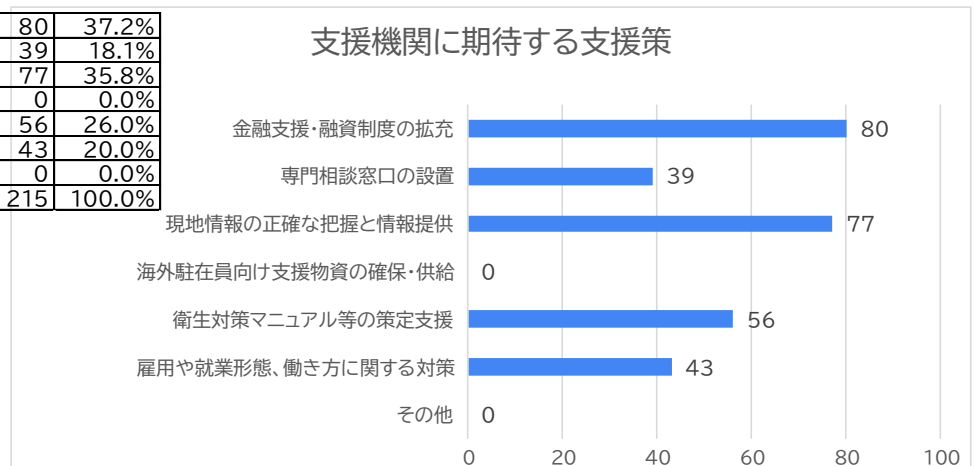
「ある」との回答が全体の22.2%、現時点で検討中・作成中を含めて「ない」との回答が77.8%を占めている実態である。



6. 支援機関に期待する支援策について。

支援機関に期待する支援策については、「金融支援・融資制度の拡充」が最も多く、次いで「現地情報の正確な把握と情報提供」、「衛生対策マニュアル等の策定支援」と続いている。

金融支援・融資制度の拡充	80	37.2%
専門相談窓口の設置	39	18.1%
現地情報の正確な把握と情報提供	77	35.8%
海外駐在員向け支援物資の確保・供給	0	0.0%
衛生対策マニュアル等の策定支援	56	26.0%
雇用や就業形態、働き方に関する対策	43	20.0%
その他	0	0.0%
合計	215	100.0%



7. その他(自由記入欄)

(製造業)

医薬品を製造しているので、一人一人が危機管理を持って行動するよう周知している。
中国工場については回復基調に戻ってきているが、日本・米国・欧州の状態が悪化して心配している。
子供たちが学校休校のため外出を控えているためか、ご自宅で食べる用の買い物をされる方が先日多かったと思う。また今年は集会などの大口の注文がなかった。
1月上旬より、マスク、手洗い、殺菌を行ったことで、今年のインフルエンザ等も見られずある程度は予防できているが、1人発症すると工場全体STOPする可能性もあるのでマスク等については気をつけている。ヨーロッパと同じようにならないように人との接触を必要最小限に4月中旬まではしていきたい。
取引大企業が原料価格の高騰による値上げを認めない。不当な価格の値引きを短納期、仕掛品長期在庫を引き取らない。追加コストの負担を強いられている。再三にわたる値上げ交渉にも応じず、あくまで旧単価で納めている状況。早く終息することを願うばかり。
マスクの安定供給を熱望
昨年10月頃から受注減が続いていて、コロナの影響を受けているかはまだわからないが、m今後についてはさらなる受注減も考えられる。
通常のインフルエンザ対策と同じに感じるがどこまで自粛等が続くのか？
今後影響があるかもしれませんが未知数であり脅威です。
従業員で感染者が出れば、濃厚接触者は自宅待機となるため生産に支障が発生する。

(卸売業)

利息(低金利)をつけて、3年くらいの支払据え置きにし、4年目より支払いする方法。この方法にすれば会社の持ちこたえ、立て直しができるのではないかと。
検査・医療体制を作り上げれば一律の自粛要請は早めに外さないとデメリットの方がどんどん大きくなっていくと思う。
先が見えないので予測がつかないのが現状。問屋はテレワークでの対応が数社決まっている。
今後の見通しが不透明なため感染予防に対しての注意喚起しか今の所はできない。

(小売業)

見直しが全くなくこの先どうすれば良いのか分かりません。  
コロナウイルス感染の影響で会社がどうなるのか不安。  
売上減のため、手のうちようがない。  
取引先が宴会キャンセルが多いということを理由に支払いが遅れている所が増えている。融資が受けられれば支払うなどと言っている飲食店があるが融資が実際受けられるかが疑問がある。その間に仕入れをしているので売掛は増えていく。

(建設業)

私どものような生産体制に直結しない付帯業務の影響はかなり長引く可能性があると思う。  
WHO「パンデミック」宣言により人々の心理がどう動いて世の中がどう変わってしまうのかが心配。  
マスクが手に入らず困っている。  
震災原発事故を経験した身としては今回の騒動は冷静に対応しなければならないと感じている。  
衛生対策等会社側で出来るだけの事はしましたが、マニュアル等を用意していないのであると助かる。  
ライフラインに携わる業種のため、社員が感染した場合、少人数での業務に不安がある。

(運輸業)

海外と関わる部分での人と物の動きが無く中国との物流取引に依存している弊社としてはかなりつらい。

(飲食サービス業)

観光地のため影響は大きい。そして一番の稼ぎ時なので観光バスの減少は売上に直結する。人の手配も難しく家族で頑張らなければならない。  
家族連れが明らかに来店されなくなった。  
「全部禁止」に聞こえる自粛ムードに替わって、行動が読める親しい仲間同士の小さな会合は短時間に限り奨励するムードを創ってほしい。  
当店は9割予約中心の店なので相当ダメージです。売上の見込めた3月、4月というのが大きい。  
地域での販売促進の企画をしてほしい。  
コロナ影響による売上低迷により家賃支払い等、先が不安で移転を考えるしかなくなりましたが、移転資金等心配です。

(生活関連サービス業)

年配のお客様が外出を気にしている。その影響からか外出をしないということでオシャレをしない。

(専門・技術サービス業)

卒業式や結婚式の縮小や中止による技術予約のキャンセルが多い。今後も入学式・結婚式の影響でのキャンセルは出そう。  
長く続くようであれば、副業も考えている。ご相談できる場があれば幸いです。  
点検業務を実施する時に今後お客様より施設内への立入制限があれば支障がでる。

(その他のサービス業)

危機対策マニュアル策定支援等させていただきます。会員企業様でニーズがあればご相談ください。  
これから先どうなってしまうのか、とても不安。  
ベーシックインカム等の実験機会などにしてはどうか。  
行政と連携しての対策機関の設置を  
正確な情報提供  
マスク不足  
マスクの配給を行う

(その他の業種)

あらゆる行事が自粛で大変ストレスになりますが、個人的には免疫力を高める食事に気がつかっており、外出を控えめの日々。  
集団への参加を考慮し、営業に影響が出てきている。